

楽しむ気持ちが作る心と体の健康 笑顔が栄養！自然が味方！



名古屋コーチンの「きいちゃん」、クサガメの「カメキチ」、カブトムシなど、癒しを与えてくれる仲間が園にはたくさん！愛情をたっぷり注いでいます。

代表取締役・園長 勝山 香織 さん



年間行事として園児と共に田植え～稲刈りまでを体験。収穫したお米は田んぼで「おにぎりパーティー」をしながら皆で頬張ります！

苦労を喜びに 今までこれからも共に

森と自然の保育園 のびのびハウスの特色は、身近にある豊かな自然とダイレクトに触れ合い、学びを得る「本物体験」です。農家に嫁いだ園長の勝山さんは長男を授ったのち「土に触れて、遊ぶ。子どもはこういった環境で育つのがいい」と、敷地の一角に保育施設を作り運営を開始しました。2021年に開園20周年を迎えた同園。最初の14年間は認可外だったため「人がいない、資金がない、休憩室がない、ないないづくり」で、過酷な労働環境だったとのこと。2016年から認可保育園になったことで社員の待遇改善が大きく進み、保育のしやすさや勤続の良さに配慮した園舎に改築することもできました。「どんな状況下でも笑顔で仕事に一生懸命取り組む社員の仕事ぶりには感謝しきり。社員が働きやすい環境を整えるというのが念願でした。」

と当時を振り返る勝山さん。社員が「会社に大切にされている」ことを実感できる健康経営にも2021年から取り組み始めました。

今後は社員が不安や迷いなく働くための保育スキルの継承が課題と勝山さん。17人の保育士にはそれぞれの保育観があり、子育て経験も様々。園の理念を浸透させ、思いを一つにして働くためには、若い保育士にベテランの非言語スキルを「見える化し、伝えていく」こと、他の人の意見に「耳を傾け、対話」していくことの必要性を感じています。そこで仕事に関する標語を作って投書箱へ入れてもらい、朝礼で読み上げ意見を交わす『標語読み合わせ』を取り入れました。標語のメリットは「心に響いて思い出しやすい」と。仲間の輪を感じる標語の数々は多忙な社員の心に沁みこみ、力づけとなっています。

大地の恵み、自然のパワーで充電！

園では田園地帯の真っ只中へお散歩に出かけます。子ども達の歓声に加え、鳥のさえずり・多様な昆虫・空の色や雲の形・季節の匂いなど、五感が刺激される環境に保育士の先生たちも日々ワクワク。毎日子ども達と一緒に歩いて、遊んで汗びっしょり、とても健康的です。年間行事の中には勝山さんの家に隣接する農地を利用し

株式会社のびのびハウス [佐倉市]

事業内容 保育園



5月の行事 田んぼで田植え：
年長さんになった園児の農業経験値は大人顔負け！
9月の稲刈りまで日々のお散歩で稻の生育を見守ります。



主任保育士
甲斐 雅代 さん
外では生き物との出会いもいっぱい！
先生たちも、好奇心をフルに発揮して
楽しんでいます。

健康な職場づくりへの取り組み

● 標語でコミュニケーションの活性化、団結力向上

◀「自分が楽しまないと、子どもだって楽しくない。心から楽しんでいれば、お互いに楽しい1日が過ごせ、それが続けばストレスもない」と甲斐さん。平易な表現だからこそ、様々な場面に対応し、心に残る標語は社員みんなの財産です。



● ITC導入による業務効率化

業務支援アプリにより、大幅に業務負担が軽減。会議以外に残業は無し、定時に退社できています。子どもに向かえる時間とゆとりができ、子どもに対する観察力も高まります。



園内研修でグループワーク：
保育の質を高めていくために見直しや改善を図っています。

● 健診受診率100% 各種予防接種・抗体検査費用の半額補助

感染症予防のための予防接種と血液検査(麻疹、風疹、おたふくかぜ、水痘)の費用を補助しています。

取り組みをはじめた契機

生命保険会社の紹介で健康経営を知り、社員との距離をより縮めるため導入しました。勝山さんが保育園経営を始めるきっかけになった「自然が大好き」という長男が入社し事務1年生として活躍中。「大地を踏みしめ丈夫な心と丈夫な身体を育てる」という理念を次代に繋げるべく、社員一丸となって日々努力と研鑽に励んでいます。

Company Profile 会社概要

株式会社のびのびハウス

<https://nobi2house.com>

所在地 〒285-0823
千葉県佐倉市江原新田103

電話 043-486-4119

FAX 043-371-2754

設立 2001年8月

代表 代表取締役・園長
勝山 香織

従業員数 21人

